

広報 おおねにめ

昭和52年1月号 No.288

編集と 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課 文書広報係
☎(09942) 2-0511~0515
印刷 (株)総合印刷 (09944) 3-2093

町の 昭和51年12月1日現在推計人口
人口 男 4,564人 計 9,908人
女 5,344人

11月1日より26人増



あけまして
おめでとーございます



新春を迎えて

町長 大西 幸夫

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

町民の皆さんには家族お揃いで新しい年をお迎えになられたことと思心からお喜び申し上げます。

不肖私未熟の身を省みず、昨年十一月、前坂元町長のあとを受け就任いたしました。

就任にあたっての心境については先に町報でご挨拶いたしました。年があらたまり一層身が引締る思いでいっぱいであり、ますます激しかった衆議院議員総選挙の選挙戦も終え、一応平穩にかえり、新しい国政も動きだしたかにみえます。

けれども、俗に保革伯仲と云われ、誠に混乱した政局となっており、また、昭和四十八年に起こりましたオイルショックによる後遺症の傷あとがいまだに癒えずに、不況の立ち直りも完全でなく、物価高、犯罪、交通事故の増加など社会不安は一向に解消しそうありません。さらに産油国における原油の値上げもあり不況に拍車をかける気配さえあります。

しかしいつまでも沈滞ムードではないと思います。今年こそお互いが頑張って良い年にしたいものです。

一方、町政の面においても多くの課題をかかえております。都市計画街路事業、墓地公園事業、第二次林業構造改善事業、中学校校舎の整備、広域消防署の設置、農村工業の導入等は既に計画され、早急な対処を要する事業でありいづれも重要なものばかりであります。

さらに、このように特定された事業だけではなく町政の基本的な問題として、農業を初め林業、商工水産業の振興、町道、農林道の整備、社会福祉、住宅、学校や社会教育等広い分野にわたって多くの課題があります。

これなどは、ほとんどが行政を通じて振興開発させて行かなければならないことばかりであり、直接住民の福祉を左右することから私の責任の重さをもっと感じずにはおられません。

本町は、幸いに温暖で、多雨・多雪という亜熱帯的な土地柄でこのような条件の中からキヌサヤエンドウや早堀馬鈴薯が育ちました。これ等は生産農家の努力で中央市場で名柄をつくりあげています。

しかし連作障害・霜害・地力の低下・団地の確保・県外産地におけるハウス栽培等、今後考慮して行かなければならない問題もあります。既に葉たばこの収納も終り、風害等の影響もあり収納代金は五億七千二百万円にとどまりましたが、五十二年度はさらに頑張りたいものであります。

畜産も町の大きな問題ですが、特に和牛においては今や量より質だと云われおり、素牛の導入等十分考え、これと共に生産性をあげる為今後は粗飼料を確保する為の対策も必要だと思います。

そのほか規模の拡大のための農地利用の促進も特に大事な問題であります。

過疎が進む中で、人口の老令化も併行して進んでいます。今後は特に老人の方々の対策が必要だと思っています。

老人の方々が豊かで生きがいのある生活を送るためには物だけの対策でなく、精神的な励ましが必要であります。

このような意味で最近ゲートボールが盛んになっていることは本当に喜ばしいことです。町民の皆さんが老人を励ます気になるのが最も大事な事で、町政の上にはまだまだ多くの問題があります。

最後に特別にお願いしたいのは町民みんなの努力によって散らさない・汚さない・壊さない・きれいな生活環境をつくること、非常に深刻になっている悲しい交通事故を町から無くすることに協力していただきたい。これは町民一人一人がその気になればきつと成就すると思います。

これ等は口で百回云うより、一回の実行が必要だと思ひます。私は今後皆さん方の意見を十分聞きながら着実に実行に移し、皆さん方の期待に沿うよう明るく活気ある町づくりに努力したいと思ひます。

この一年間、健康に十分気をつけますと共に、お互いが創意工夫して明るい町づくりに進んでいきたいと思います。所感の一端を申し述べ新年の御挨拶といたします。

町振興に英知と総力を結集

町議会議長 皆倉 松二



町民の皆様明けまして

おめでとございます

新しい年が皆様にとりまして
も大根占町にとりまして
幸多い年でありますように祈
念し、謹んで新年のおよろこ
びを申しあげます。

台風十七号は全国的に戦慄
的な大被害をもたらしました
が幸運にも本町はその直撃を
免れ、農作物その他も軽微な

被害で秋の収穫も終り全町的
にみて大きな変動も災害もな
く、五十一年をおくり新年を
迎えたわけであります。

しかし、平穩ではありまし
たものの引き続きの不景気と
物価高には、公私共に悩ま
された苦悩の一年であったと思
います。

被る千五百件台を初めて突破
し不況の深刻さを見せつけて
おります。更に三月の決算期
には倒産件数のピークになり
そうな形勢であります。

町民の皆様明けまして
おめでとございます

町民の皆様明けまして
おめでとございます

自ら法規を守り住みよい町に

大根占警察署長 金田 国盛

新年おめでと

ございます

大根占勤務になりましてか
ら早一年半、町民の皆さんが
大変暖かい態度で接してい
ただきましてすっかり大根占の
一町民として解けこむことが
できました。



初めて大根占へ来ましたこ
ろは、チョッピリ淋しさも漂
い、騒音のない静かな町だ
なあと感じていた程度でした
ところが騒音はもろろんの
こと、夏は比較的涼しく、冬
は暖かい気候に恵まれ、しか
も錦江湾の自然の美しさは、

い独身警察官の嫁さんは現地
採用を勧めております。
大根占の良さを警察的立場
から述べてみますと、
〇暴力団員または暴力常習者

〇盗犯や暴力傷害などの犯罪
も比較的少ない。
〇政争や町民相互間の争いが
他の市町村に比較して少なく
お互いの信頼感が深く良心的
である。
〇車両台数は、人口割りから
見て他町村より多いが飲酒運
転者等は少ない。
管内に昨年度だけで交通死
亡者が五人もいるのに、二年
六ヶ月の長期にわたって死者
がこの町からでない。
これは、やはり大根占の民
情の豊さと正直な町民性を現

予算の内二億円は町債借金
によって賄われております。
借金財政に不安はありまし
ようけれども政府が貸してく
れるだけは借り入れて積極的
に仕事を進めて行くと云う町
執行部のやり方を議会も強力
に支援し、今後町民皆さんの
生活をよくし、生活環境を整
備し、福祉の向上に役立つ事
業は伸長して行かねばならな
いと存じます。

二割自治とも云われ、また
反面から申しますと、八割国
への依存、請負政治とも云わ
れるところでありますが、私
共地方議会は、その枠組の中
において英知と総力を結集し、
町勢振興のため努力していく
所存であります。

町民の皆様方の今後のご協
力をお願いしご健康をお祈り
してやみません。

つことはできないし、犯罪の
ない明るい町づくりは困難だ
と思います。
当町には、他の市町村にな
い交通遺児手当支給条例があ
りますが、これは画期的なも
のでございます。また町役場
や交通安全協会支部の方は、
自ら進んで毎月二十日の交通
安全日に町内を広報宣伝し、
平日さえ見とおしの悪い道路
の敷払いや、カーブミラーの
手入れ、一時停止線の表示な
ど他の町にはみられない熱心
な活動には頭の下がる思いが
いたします。

どうか町民皆さんのご理解
と協力によりまして、自ら
すんで法規を守り、さらに
明るい住みよい町になります
ようお願い申し上げます。特
に、

一年中で一月・二月は最も
寒い時期です。この時期は路
面の凍結で道路状況が悪く、
また、寒さや降雪のため車の
機能や視野も悪くなり
ます。
このため、スリップ
による追突や転落など
思わぬ交通事故が発生
するおそれがあります。
そこで厳寒期における
交通事故を防ぐため次
のことに注意しましょう。
▽車の点検整備を確実
に
安全運転をするため
点検整備は平素から欠かせま
せんが冬は、寒さのために車
の各部の機能が低下すること
が考えられますので、特に

急ブレーキはスリップ
の原因になりますので、急ブ
レーキをかけないよう早めに
減速し、ブレーキは数回に分
けてかけましょう。

急ブレーキはスリップ
の原因になりますので、急ブ
レーキをかけないよう早めに
減速し、ブレーキは数回に分
けてかけましょう。

急ブレーキはスリップ
の原因になりますので、急ブ
レーキをかけないよう早めに
減速し、ブレーキは数回に分
けてかけましょう。

急ブレーキはスリップ
の原因になりますので、急ブ
レーキをかけないよう早めに
減速し、ブレーキは数回に分
けてかけましょう。

国民年金に加入を

国民年金に加入する
〇体が不自由になったとき
〇一家の主人である父親
が死亡したとき
〇子どもを残して両親が
死亡したとき
……遺児年金
などが支給され、また得
来は、
〇六十五歳から……老
年金が支給されます。
また、年金の給付額は、
生活水準や物価の変動にと
なって年々改定されること
になっています。
くわしくは、役場国民年金
係までお問い合わせください。

寒い時期の

交通事故防止

急ブレーキはスリップ
の原因になりますので、急ブ
レーキをかけないよう早めに
減速し、ブレーキは数回に分
けてかけましょう。

ものごとくに動じない人間に

町青年団長 山中 徹



昭和五十二年の新年を迎えるにあたり、
謹んで新春のお喜びを
申し上げます。
旧年中は、我々青年団活動
に対して皆様方の格別
のご指導を賜り団員を代表し厚
く御礼申し上げます。

私たち青年団にも新しい波が
押し寄せてくるようになりま
した。それは、Uターン者の
入団です。都会の荒波でもま
れた彼らの行動、思想が校区
の青年団に新風を吹きこみ、
また、合流して以前とは違っ
た「青年川」という川の流
れを変えて行くようです。

「目先の事にこだわらず十年
先、二十年先に役立つ人間に
なろう」と、青年団には、そ
れを教えてくれる何かがあり
ます。青年期は鍛え方によっ
ては大きくも成長するし、ま

た、小じんまりとした人間に
なるか「鍛冶屋の焼石」と同
じ時期だと思えます。
青年期で大きく幅広くな
たかれ物事に動じない人間に
なるうちはありませんか。
私たちも、これまで以
上の精進を重ね二度とは来な
い青年期を頑張り抜く決意で
す。

どうか未加入諸氏の方々、
振って青年団の門をたたいて
ください。
最後に新しい年を迎え町民
の皆様のご健康と、ご多幸を
お祈りし、青年団に對しまし
ても旧年以上の御指導、御鞭
撻をお願い申しあげ、新年の
ご挨拶にかえさせていただきます。

本町同士の
優勝争い

郡老人ゲートボール大会

やさやかな力を出し合い
明るく豊かな町づくり

町婦人連会長 坂元 百子

謹んで新年の
お慶びを申し上げます。
町民の皆様には、平素私共
婦人会对して温かいご理解
と、ご支援をいただきまして
心から厚くお礼申し上げます。
五十一年を省みますと、政
局は未だ不安定であり、経済
界は不況に落ち込み、物価は
じりじりと
高騰し、国
民生活もま
すます不安
になりつつ
ある世情で
ございます。

こうした現況下に家庭経済
の責を双肩に荷なう主婦とし
てどうか、五十二年の婦
人の課題として解決すべき問
題ではないかと思ひます。
同時に、こうした物質問題
に対して精神面の堅持を考え
ねばならないと思ひます。

かその輪を地域に大きく広
げてゆこうと話合いました。
また二市一郡の婦人幹部研
修会で冠婚葬祭の簡素化運動
を話し合い、金額は結婚祝い
が三千円、他は市町の実情に
合わせることとしてチラシを全
会員に配付しました。
本町では明るく豊かな町づ

りあげ団員の目標とする「身
心の鍛練と自己主張」「地域
社会への貢献」を目指し現団
員とうまく合流して地域社会
の中心的人物になろうという
ことを大前提に頑張っている
ことです。
青春という真ただ中にいる
私たち青年は、行動力、意思
創造で生がいのうちで最も
活発で貴重な時期だと思いま
す。そこで私は、もう一度、
声を大にして未加入諸氏にお
願い申し上げたい。

お年寄りはもちろん、独り住
まいのお年寄りを挙げて大事
にしてあげましょう。
世の中を動かすのは男であ
り、男を動かすのは女である
といわれます。私共は妻とし
て、母として、嫁として家庭
を大事に守りながら、一方、
ボランティアの汗も流したい
ものと存じ
ます。

新年を迎
えるにあた
り、さらに
心を新たに
しひとりひ
とりは、ささやかであつても、
町婦人会員千人が力を出し合
い、明るく豊かな町づくり
にお役に立ちたいと懸命に努力
いたしますので、みなさまの
ご指導をお願いいたしまして
新年のごあいさつにかえさせ
ていただきます。

肝属郡老人ゲートボール大
会は、十一月十二日串良町運
動公園で郡内九町から二チ
ームづつ十八チーム参加、老人
クラブ対抗戦のほか老人ホ
ームなどの施設対抗に熱戦を展
開しました。
老人クラブ対抗戦は、本町
のAチーム、Bチームが参加
者約三百人の見守る中で日ご
ろの実力を遺憾なく発揮して

に選ばれました。
この絵画展は、鹿児島市を
除き各市町村の学校から一校
のみ推薦され各学年の男子、
女子一ずつ応募、ことしは
小学校五十一校三百六十六、中
学校三十校百八十点が出品、
に金賞四十九点、銀賞百三
十七点、学校賞十七校の
中にみごと入賞したもの
です。
今回の栄えある入賞を
たたえ、今後も大いに期
待したいものです。
入賞者は次のとおり
（金賞）
首藤哲雄（大中一年）
二階直樹（同二年）
（銀賞）
小嶋三千代（大中一年）
有里みどり（同三年）
（入選）
立花小百合（大中二年）
西野義久（同三年）

勝利進み、本町同士の優勝決
定戦を行う大活躍に参加者は
もとより関係者をアツといわ
せ城元長寿会を主としたBチ
ームが馬場長寿会を主とした
Aチームを47対37で破り堂々
優勝、本町が一位、二位を飾
りました。
また、老人ホームなどの施
設対抗戦では、本町の錦江園
が決勝戦で東串良の明光園に
善戦しましたが惜しくも二位。
町民みなさんと長寿会、錦
江園の皆さんの活躍に拍手を
おくりたいものです。
成績は次のとおり
優勝 大根占Bチーム
（老人クラブの部）
優勝 大根占Bチーム
浜崎敬吉（南町長寿会）

松元辰江（南長寿会） 外山貢
（鳥井戸長寿会） 河野博嘉（
北町長寿会） 原口シヅエ（鶴
長寿会） 平原ツルエ（上町長
寿会） 小川武二（北町長寿会）
二位 大根占Aチーム
本釜歌吉（南町長寿会）
福永藤彦（鳥井戸長寿会） 山
下春夫（山ノ口長寿会） 木下関
雄（山ノ口長寿会） 大田中スミ
エ（山ノ口長寿会） 川辺正志（南
町長寿会） 島中スマ（山ノ口長
寿会）
三位 吾平B、根占A
（施設の部）
優勝 明光園（東串良）
二位 錦江園B（大根占）
福島篤、大迫徳蔵、山田富
夫、宮下イサ、西広米松、宝
満キク、本坊ソメ



お知らせ

自転車に

記名ステッカーを

通勤や買物など日常生活で自転車の利用が多く、自転車の保有台数は年々増加しており、それに従って自転車盗難の発生も年を追って増加しています。

このため警察と防犯組合では自転車盗難の盗難予防と被害自

法輪保育園が二年連続優勝

肝属地区保育園運動会

第六回垂水、肝属地区保育園合同運動会は、十一月七日垂水中学校で行われ、本町の法輪保育園（園長 鬼塚昌道、園児六十人）が三年連続優勝の偉業を成し遂げ、めばえ保



（三年連続優勝の偉業を成し遂げた法輪保育園のチビッコと父兄のみなさん）

も園児・父兄・職員チームワークのよさで他町の保育園を圧倒、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、一位・二位となり関係者を喜ばせました。三年連続優勝の法輪保育園児らが優勝旗と賞状を、このほど役場に持参し町長から健闘をたたえられました。

これからも、立派な記録が続けられるよう一段の努力をしてほしいものです。

明治百年記念館の資料収集に

ご協力を

県明治百年記念館建設調査室では、歴史的価値のある書画や古文書、民具などの収集を行っています。

明治百年記念館は、県が明治百年記念事業のひとつとして建設を計画しているものです。この記念館は、県民の文化活動・学術・研究・青少年の教育などに役立つ総合博物館になります。

ところで、今日のように社会情勢がめまぐるしく変化すればするほど、私たちは歴史や科学に目を向けて、現在の自分の位置や、生きる意義を確かめる必要があります。

そのような意味で、明治百年記念館では、県民の旺盛な活動力を探ろうとする「テーマ展示」と、歴史・考古・美術・民俗の各分野にわたる部門別展示を充実したものにしよう作業を進めています。

そのため、広く県民のみなさんに、鹿児島県に属する歴史、民俗資料などの収集を呼びかけています。

収集は、無料で提供してもらい「寄贈」を原則としています。これは一人でも所有している文化財を、広く県民のみなさんに公開するために無料で譲り渡す方法で、これまで数千点の資料が寄せられています。

次に、自分のもっている資料の所有権だけは確保したいという人のために、「寄託」の方法があります。

※チリはとところかまわず捨てないこと!!

※チリはきまいった収集日の朝出しましょう!!

善意

の話題

これは一定期間（普通五年間）県が預り、展示などに使用させてもらう方法です。また、やむを得ない場合は資料を買い取ってもらう方法もあります。

このようにして、みなさんから提供していただく資料は記念館が開館するまでの間、設備の整った収蔵庫に保管し資料の登録簿に記録します。

貴重な価値のある文化財は県民の共有財産です。資料収集に対する県民のみなさんのご協力をお願いします。

書画や古文書、民具などをお持ちの方、または、そのような方を存知の方は、県明治百年記念館建設調査室（〇九九二（二六）八一二）へご連絡ください。

山イモ（自然薯）

堀穴の跡

しまつを!

晩秋から初冬にかけて、山林、原野に自生する山イモ堀がところどころでみられ、秋の味覚を賑わしています。その堀穴跡の始末がほとんど行われておらず、不慮のケガの原因となっています。

特に山林保有作業などに、大変危険ですから必ず堀穴跡は埋めて事故を防ぎましょう。

町社協へ

（香典返しとして）

大村 益男（畠 市）本町
大久保三喜（喜左衛門）大久保

濱崎弥八郎（徳 蔵）神川中
中野 稔（森 蔵）白井

黒木 ツヤ（豊 彦）鳥三区
馬込三三男（宿利原武二）川北

中馬 重男（伊計佐）大尾
本場の有馬正美さんの次男

有馬智彰さんは、一リットルサイズのコーラ瓶に一年間積立てた一円硬貨から百円硬貨二千九百四十六円を歳末たすけあいにご寄附くださいました。

錦江園へ

瀬戸山の森達志さんから

もう宗竹

大橋下の川越清春さんが

映写会を奉仕

すずしろの里へ

本町の長浜正秀さんから

果物

本町の四本みち子さんから

種物

大崎町の山下テルさんから

菓子

有明町の南キミさんから

果物

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

